



市立美術館 企画展「松本陽子 宵の明星を見た日」

美術館学芸課 ☎25-1111

画家・松本陽子（1936-）の初めての美術館における大規模個展。1950年代の初期の作品から、2026年に描かれた最新作まで、約40点の作品を展示し、65年に及ぶ画業を紹介します。

場所 市立美術館 2階企画展示室

料金 一般=1,000円、高校・高専・大学生=500円、小・中学生=300円
(20人以上の団体は2割引)

◀ 松本陽子《自然の中の形象Ⅹ》1990年 アクリル・カンヴァス いわき市立美術館蔵

市立美術館 小企画展
「ニューアートシーン・イン・いわき 渡邊洵 鱗次輪行」

美術館学芸課 ☎25-1111

本市出身の渡邊洵は、映像作品を中心として、パフォーマンスやドローイングなどさまざまな技法を横断的に用いて表現活動を行う作家です。本展では、いわきを題材とした映像作品などを展示します。

場所 市立美術館 1階ロビー ※1階ロビーは無料で観覧いただけます

◀ 渡邊洵《鱗次輪行》2026年 映像

美術館情報

住所 平堂根町4-4
開催期間 9/12(土)~11/1(日) 休館日=月曜日(9/21、10/12除く)、9/24(木)、10/13(火)
開催時間 9:30~17:00 (最終入場 16:30)
その他 明治安田J2リーグ・いわきFCのホーム試合観戦者の特別割引があります。

市場のプロが教える！
親子おさかな料理教室の参加者を募集

水産振興課 ☎22-7487

今回の献立は「サンマのポーポー焼き」です。サンマのポーポー焼きは、地域で世代を越えて受け継がれ、愛されてきた食文化として文化庁から「100年フード」として認定されています。

旬のサンマのさばき方やおいしい食べ方など、魚を知り尽くした市場のプロが分かりやすく教えます。親子で旬の魚の調理方法を学んでみませんか？



日時 10/24(土) 11:00~14:00
場所 卸売市場 中央棟2階研修室(鹿島町鹿島1)
対象 小学生とその保護者
定員 12組24人(応募多数時抽選)
講師 いわき魚塾
持参物 エプロン、三角巾、ハンカチ、筆記用具
お子様のみ上履き
申込方法 申込フォームで
申込期間 9/14(月)~10/9(金)



いわき魚塾とは？

いわき魚塾は市内の水産業関係者が結成した団体で、主に魚食普及を目的に活動しています。魚を料理し食べる機会が減少傾向にあり、魚離れが深刻さを増す中で、魚という食材の素晴らしさ、美味しさ、手軽さを伝えていく「さかなの伝道師」です。